

SENSIRION SHTXX 温度・湿度センサーアナログ変換ケーブル

SHTDA

取扱説明書

ワイマチック株式会社

温度・湿度センサーは SENSIRION の SHT11 を使用しています。このセンサーはシリコン微細加工技術により、静電容量ポリマーの湿度センシング素子と温度測定用のバンドギャップ温度センサーを装備しています。また、チップ内部でアナログ値を A/D 変換して出力されますので、外部ノイズの影響がなく、温度は 14 ビット、湿度は 12 ビット分解能でデータを測定することができます。湿度のキャリブレーションは鏡面冷却式露点計をリファレンスとして 1 個ずつ、調整されますので、ユーザ側での較正作業の必要はありません。湿度センサーは標準の環境では長期間安定して測定できます。従来の抵抗式のような結露で使用不能になることもありません。

高性能デジタル温度・湿度センサー SENSIRION SHTXX シリーズはデジタルインターフェースのため、従来のパネルメータやペンレコーダにはダイレクトに接続できませんでした。SHTDA はデジタル信号をアナログ方式に変換して、既存の計測器に簡単に接続できるデジタル・アナログ変換ケーブルです。常時、温度・湿度データがアナログで出力されています。オプションのシリアルケーブルを接続すれば RS232C で温度・湿度データを PC 等でデジタルで見することもできます。

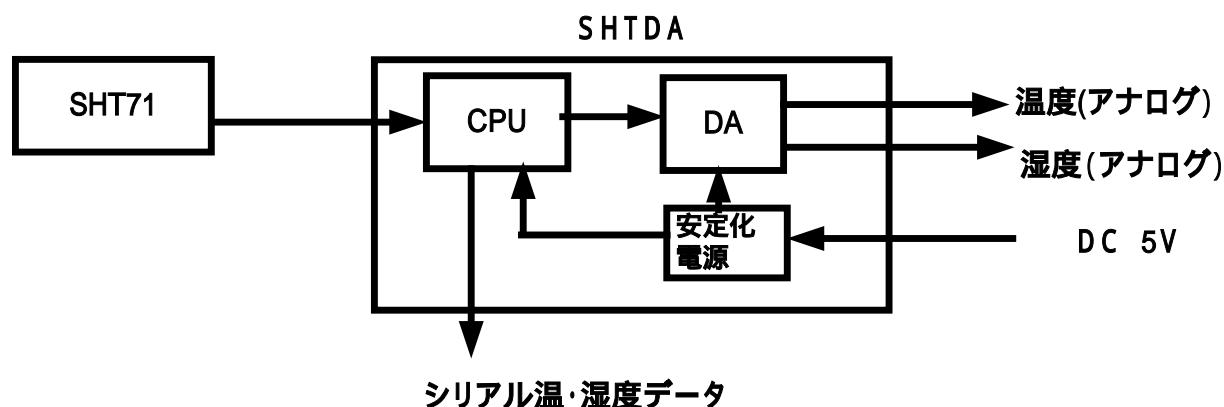
特長

SENSIRION SHTXX 温度・湿度センサーの出力をフルレンジでアナログ電圧に変換します。50 P P M / の高安定・高精度バンドギャップ DA リファレンス電圧により、出力は温度に対して安定です。

超小型でケーブルの一部のように扱えますのでスペースをとりません。

常時、アナログ電圧、RS-232C で温度・湿度データが出力されています。

構成



アナログデータからの変換方法

温度・湿度データからアナログ電圧値への内部での変換

内部 D/A コンバータは 0V から 4096mV まで変化します。温度-40 から 123.8 まで、湿度 0% から 100% まで表現するため下記の変換式で出力しています。

$$\text{温度出力電圧 (mV)} = (\text{温度データ} + 40) \times 25$$

$$\text{湿度出力電圧 (mV)} = (\text{湿度データ} \times 100) / 2.5$$

アナログ電圧から温・湿度データへの変換方法

出力電圧データから温度データへの変換は電圧データ (mV) を 25 で割り、40 を引けば求められます。また、湿度データは電圧データを 40 で割れば求められます。

変換式

$$\text{温度データ ()} = \text{温度出力電圧} / 25 - 40$$

$$\text{湿度データ (\% RH)} = \text{湿度出力電圧} \times 2.5 / 100$$

(例)

温度

-40 の場合

$$-40 = (\text{電圧出力値} = 0) / 25 - 40$$

15 の場合

$$15 = (\text{電圧出力値} = 1375) / 25 - 40$$

+123.8 の場合

$$123.8 = (\text{電圧出力} = 4095) / 25 - 40$$

湿度

0% RH の場合

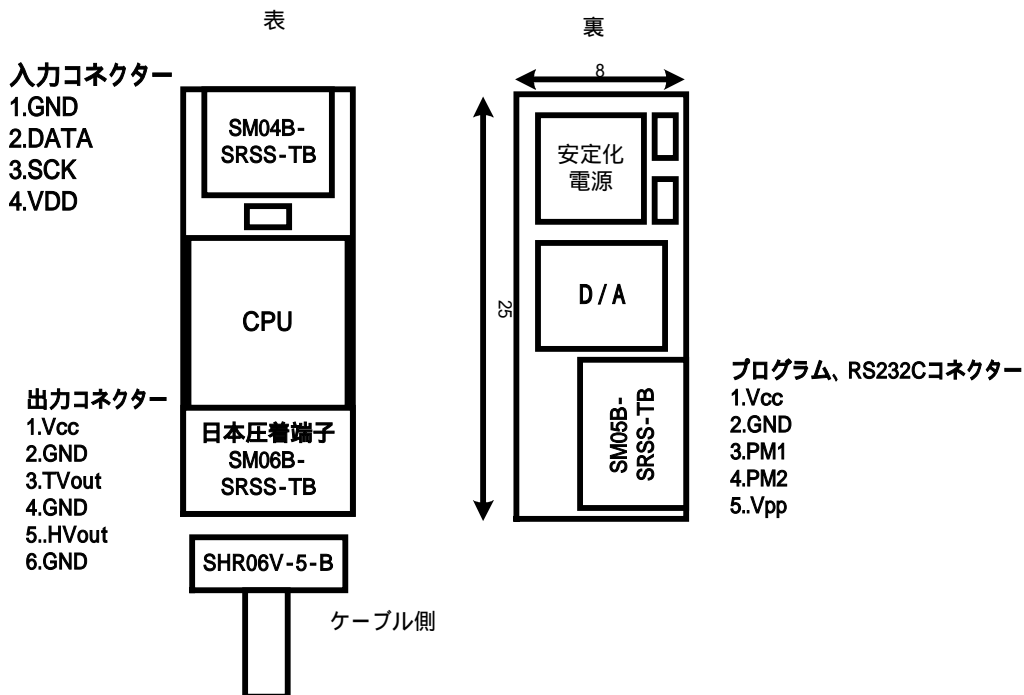
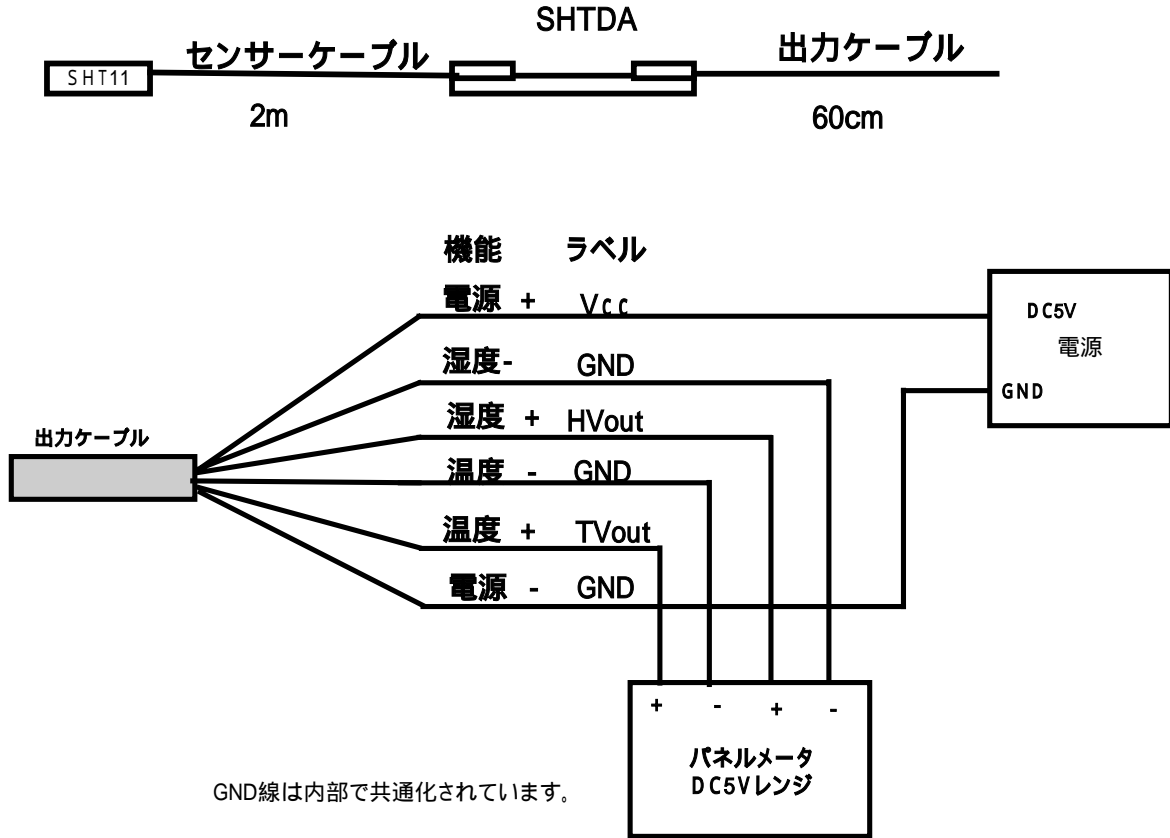
$$0 = (\text{電圧出力} = 0) \times 2.5 / 100$$

10.2% RH の場合

$$10.2 = (\text{電圧出力} = 408) \times 2.5 / 100$$

接続方法

アナログ表示機器と接続するには+5Vの電源を接続します。出力はHVOUTが湿度、TVOUTが温度です。グランド端子とパネルメータ等に接続してください。



SHTDA 仕様

センサー	SENSIRION SHT11
温度範囲	-40 - +123.8 (CPU、DA のメーカー仕様)
温度精度	±0.5 at +25 ±1 at 0 +40
湿度範囲	0%RH - 100%RH
湿度精度	±3.5%
出力電圧	0 - 4096mV
デジタル出力	RS232Cケーブル(オプション)
出力分解能	1mV
応答時間	センサーの応答時間内
電圧安定度	50PPM/
基板表面処理	防湿、防錆コーティング
電源	DC 5V 20mA

使用上の注意

外部電源の注意事項

DC電源はできるだけノイズの少ない電源を使用してください。ノイズの多い電源を使用しますと、出力のノイズがのる可能性があります。電圧は5Vでお使いください。

基板は防湿、防錆処理がされていますが、水にはつけないでください。

温度範囲はチップメーカーの数値です。この範囲の環境温度に耐える可能性があるということで、保証はできかねます。尚、ケーブルはメーカー保証は80までです。

外部機器との間は正しく接続してください。接続が正しくないと故障の原因になります。

オプション品

SHT71用ケーブル SHT71とダイレクトに接続していますので、温・湿度の高レスポンス計測が可能です。

RS232Cケーブル SHTDAからRS-232Cで接続するケーブルです

ワイマチック株式会社

東京事務所：〒130-0024 東京都墨田区菊川3丁目12-6-604

TEL：03-3633-1761

<http://www.ymatic.co.jp>